



# おおくす

福平小学校だより  
7 月 号  
令和元年7月18日発行

あいさつで 心つながる はじめの一步 6年 竹之内 千慧

## 令和元年度 第1回 学校保健委員会

27日に、第1回学校保健委員会が行われました。各学級から保健部員が出席、学校医の先生方も5名参加されました。本年度のテーマは、「健康で安全な生活を送るため主体的に行動できる子どもの育成～学校・家庭が連携した基本的生活習慣の定着をめざして～」です。具体的には、う歯の治療率の向上、治療促進。生活リズムチェックに取り組んでいます。

歯科検診時の、未処置歯のある子どもは37.1%(374名)でした。検診後治療に行った人もいますが、夏休みの期間に治療に行きましょう。自然に治るものではありません。

その他にも、眼科検診・耳鼻科検診の結果等で見つかったものについても治療をお願いします。

暑い夏休みは外に出るときは帽子をかぶったり、十分に水分を取ったりして熱中症に注意してください。また、十分に睡眠を取ることも大事です。夜更かししすぎず、規則正しい生活リズムで、長い夏休みを過ごしてください。

### 令和元年度 学校医

内科医	古川 勉
内科医	樋之口洋一
眼科医	辻 正敏
歯科医	河部 暢彦
歯科医	瀬戸口尚志
耳鼻科医	吉福孝介
薬剤師	溝口 昭一



## 7月14日災害避難訓練がありました。

今回は、地震による子どもの引き渡し訓練でした。学校からのメールを受けてから保護者の迎え、引き渡しが行われました。通学距離が2 km以上の児童は乗用車での引き取り、2 km未満は徒歩での引き取りでした。迎えの車が多く、渋滞や校庭での混雑がありましたが、大きなトラブルもなく予定の時間で訓練を終えることができました。先月の大雨もありましたが、いつ災害が起きるかわかりません。これから台風等の心配もあります。再度災害時のことについて考え対応できるようにしましょう。



- 1 マチコミメールの登録。登録は済んでいるでしょうか。また、諸事情で今回のメールが配信されなかった場合は確認・登録をお願いします。
- 2 緊急の連絡先の確認。連絡が取れないときの第2候補の連絡先等も準備しておきましょう。
- 3 通学路の危険箇所の確認。大雨や地震などで崩れそうな場所や増水しそうな場所は日頃から確認しておいてください。

## 8月13・14・15日の3日間は、学校閉庁になります。

働き方改革(業務改善)の一環で、8月13～15日の3日間学校は、学校閉庁(学校職員は出勤いたしません)のため電話対応もありません。もし緊急の連絡が必要な場合は、担任等を通じ連絡をしてください。

## 【コラム】

## 自ら命を守る、約束を守る夏休みに！

平成から令和への改元、災害警報（避難情報）への関心を一気に高めるような集中豪雨等があった中、1学期の終わりを迎えた。登校渋りであったり、児童間のトラブルであったり、学校内外での怪我であったり、個々にはいろいろありながらも、1013人の子どもたちが無事に1学期を終えたことを素直に喜ぶとともに、子どもたちや学校をあたたく見守り力強く支えていただいた保護者、地域の皆様に心からお礼を申し上げたい。

明日から44日間の夏休みが始まる。子どもたちは、これから始まる長い休みをどう過ごすかと、希望に胸をふくらませていることだろう。今年は、熱中症対策として8月1日の出校日をなくした。次に子どもたちに会うのは8月21日ということで、約1か月、子どもを家庭に返すことになる。

長い休みの気がかりは、何と言っても子どもたちが無事に過ごすこと。その次にくるのが、休み中の過ごし方、なかでもゲーム・インターネットとのつきあい方である。大人でものめりこんでしまう楽しさがあり、それが身近にあるのだから、子どもたちがスマホやゲーム機が欲しい、使いたいと思うのも無理のないことである。また、ますます進展する情報化社会を見据えると、子どもたちがインターネット機器を使いこなすようなスキルをもたせるのも大切なことである。

ただ、楽しさ・便利さの陰に潜む様々な危険性に気づかず、はまりこんでしまうのも子どもである。やはり、そこには保護者の指導と見届けが欠かせない。ネット依存やネットトラブルから子どもたちを守れるのは、まずは保護者である。何より大切なことは、その使い方のルール・約束を親子でしっかり語り、それを守らせることであろう。保護者が一方的に決めるのではなく、子ども自身にここまではやる、これ以上はしないという、自分自身の心をコントロールするような約束をし、それをきちんと守らせることを大切にしてほしい。

その思いを込めて終業式で子どもたちに語ったのが、「命を守る・約束を守る」夏休みを過ごしてほしいということ。どうか、事故や病気の無い楽しい思い出がたくさんできる夏を過ごしてほしい。



## たくさん活動できた 特別支援学級宿泊学習

7月8・9日、谷山地区特別支援学級合同の宿泊学習が南薩少年自然の家でありました。

1日目、天気が心配でしたが午前中楽しみにしていたサンドクラフトができました。いろいろな形を工夫して作ることができました。午後は、七夕飾りを作ったり、レクリエーションを楽しんだりしました。夕食は広い食堂で他の学校の友達もいっしょにバイキングでした。

2日は、木を削って絵を描いたり、文字を書いたりする「木ホルダー」作りの活動がありました。

一人ひとり個性のあるいい作品を作ることができました。

日頃の学校生活では、体験できない活動をとおして、2日で子どもたちは大きく成長したように思います。



木ホルダー作り



## 〈8月の行事予定〉

※ 出校日は21日のみ、1日は出校日ではありません。

1日(木)	人権同和問題啓発強調月間
3日(土)	あいご南部ブロック大会
5日(月)	校納金引落とし日
11日(日)	祝 山の日
13~15日	学校閉庁日
21日(水)	出校日
23日(金)	子どもといっしょに読書の日 校区コミュニティー協議会 合同会
25日(日)	夏期PTA愛校作業（上学年）
31日(土)	校区青壮年納涼大会